



帯広日産自動車株式会社 禁煙の取り組みについて

～十勝圏域健康づくり地域・職域連携推進連絡会～
2024年11月22日

帯広日産自動車株式会社について

代表取締役社長 村松 一樹

本社 帯広市大通南29丁目

事業 自動車の仕入販売・修理及び関連事業

沿革 1971年 5月 創立

2009年12月 釧路日産自動車(株)を吸収合併

2019年 8月 全株式を村松ホールディングスが取得

従業員 267名（内女性スタッフ55名）

資本金 3000万円

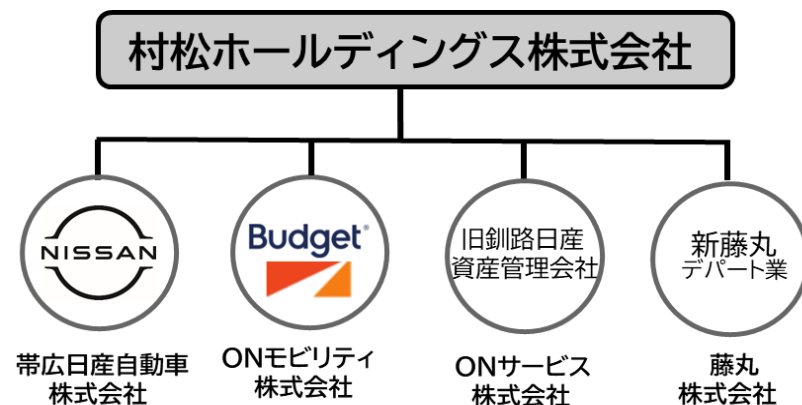
売上高 86億円

店舗数 十勝地区：8店舗 釧路地区：6店舗



グループ構成

未来を楽しく切り拓く



喫煙により生じた不満・不安

●お客さまの不満

お客さまアンケートより「スタッフのタバコのおいが不快」との意見が・・・
分煙はしていたものの、試乗などの密室対応ではにおいまでは完全に取りえない。

●従業員の不満

喫煙者は1日に何度もタバコを吸いに喫煙所へ5～10分は席を離れてしまう。
非喫煙者から見れば自分より休憩が多いのは明らかで、不公平だと思う。

●家族の不安

家族は健康でいてほしい、喫煙は本人はもとより副流煙等で家族の健康にも影響を及ぼす可能性が高い。

●コロナ禍の不安

新型コロナに関して、喫煙は重症化の最大リスクである。



帯広日産の禁煙に対する取り組み

● 禁煙手当の支給

非喫煙者の従業員に対して毎月手当を支給。

2018年4月から3千円でスタートし現在は**5千円**を支給している。



● 就業時間中の全面禁煙

出勤～退勤までのすべての時間、**敷地内外を問わず**全てを禁煙とする。

昼休中・移動中・出張中もすべて禁煙とした。2021年5月よりスタート。

● 健康診断オプションの優遇

非喫煙者に対し健康診断時に付加できるオプション（がんドックや脳ドック等）の自己負担額を**会社が半額負担**する。2021年度の健康診断よりスタート。

● 人事評価で加点

昇給査定やボーナス査定の人事評価時に非喫煙者の従業員に対して健康加点と称して評価点へ加点する。



20210501 道東 (帯広・十勝)

1154

就業中は全面禁煙

「従業員健康守る」

十勝、釧根エリアで店舗展開する帯広日産自動車（帯広）は1日から、就業時間中の従業員の全面禁煙を実施する。昼休みや出張の喫煙は妨げない。

中も不可。同社はこれまで
 も非喫煙者に手当を支給す
 るなど、禁煙率向上へ取り
 組みを進めてきた。吸わな
 い顧客に配慮するとともに
 、新型コロナウイルス感
 染時の重症化リスク低減に
 つなげる狙いだ。

同社は従業員の禁煙を促
 すため2018年4月、非
 喫煙者に月3千円の手当の
 支給を始めた。20年4月に
 は月5千円に増額。本年度
 からは健康診断時に自己負
 担で追加するオプション検
 査について、非喫煙者に限

今年1月ごろから労働組合と協議し、全15店舗で取り、半額を会社が費用負担する優遇措置を設けた。

取り組みの結果、同社の非喫煙者の割合は48・4%（18年4月）から64・2%（今年4月）に上昇。採用にも好影響があるといい、新入社員で自動車整備士の荻本嗣恩さん（20）は「他のディーラーにはない『禁煙手当』が入社の決め手になった」という。

対象は従業員ののみ。各店

世界保健機関 (WHO)



全面禁煙を前に、従業員用の
吸い殻入れを撤去する社員
＝帯広日産自動車本社

は「喫煙者は非喫煙者に比べ新型コロナウイルスが重症化しやすい」と表明。日本呼吸器学会も「喫煙はコロナ重症化の最大のリスク」と警告している。こうした状況を踏まえ、村松一樹社長は禁煙は最大のコロナ対策であり、地域医療の負担低減にもつながる。大切な従業員の健康を守るためにも強力に進めたい」と話す。

(高橋澄恵)

コロナ1人感染

道が30日に発表した新型コロナウイルスの集計によると、十勝管内で新たに1人の感染が確認された。20代男性で、無症状。感染経路は不明となっている。管内の感染者の累計は延べ937人となった。

(水野薰)

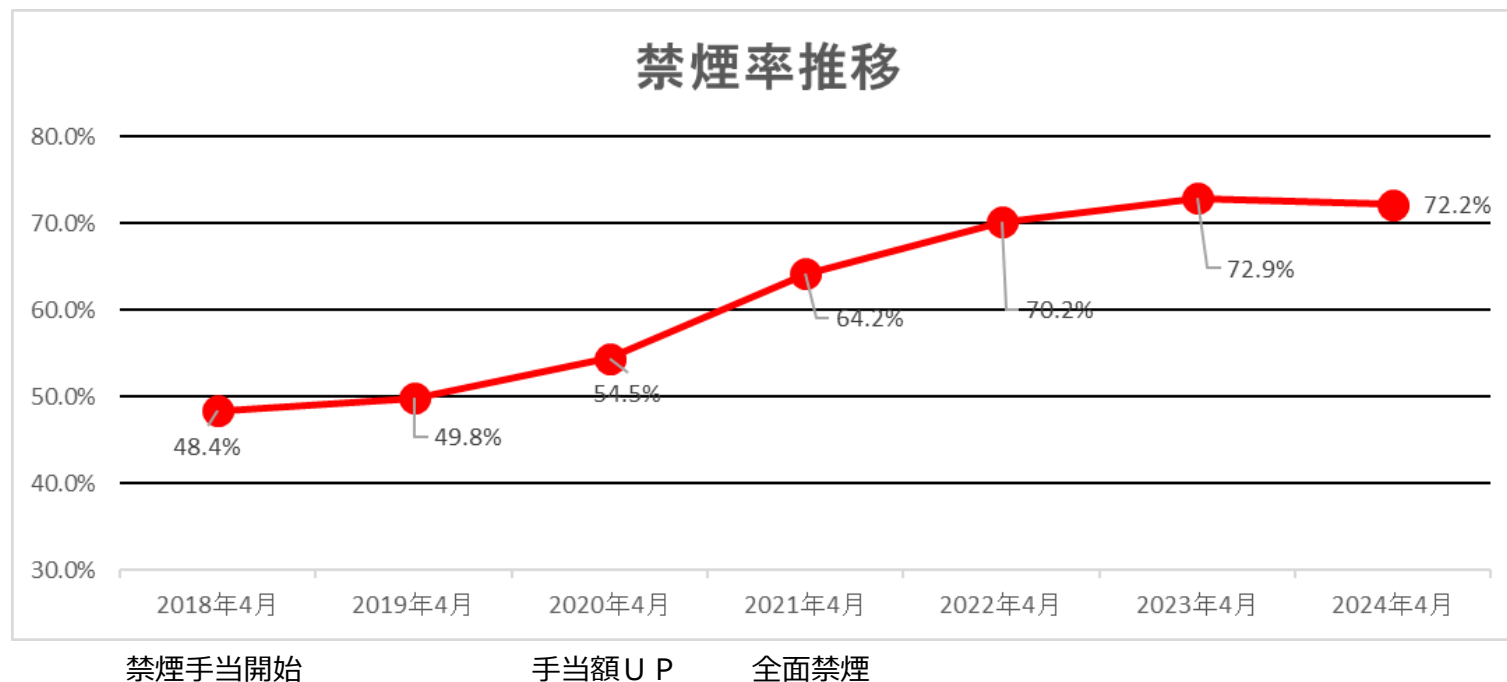
2 保育所でノロ

帶広保健所

帯広保健所は30日、十勝管内の2保育所で園児と職員わうとの計26人が下痢や嘔吐など感染性胃腸炎の症状を訴え、このうち6人からノロウイルスを確認したと発表した。同保健所によると、26人は20～28日に発症。23

人が医療機関を受診し、治療を受けた。このうち1人が入院したが、全員が回復

取り組みの効果



この制度をきっかけに禁煙する従業員が増加。健康に対する意識も高くなっている。採用活動での企業説明や会社見学時に禁煙の取り組みについて説明すると、学生さんが興味を持って頂き賛同の声を沢山頂ける。この取り組みを会社選びの判断基準のひとつとして見て頂くことが増えた。

END

